

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)

【公表番号】特表 2005-507696 (P2005-507696A)

【公表日】平成 17 年 3 月 24 日 (2005.3.24)

【年通号数】公開・登録公報 2005-012

【出願番号】特願 2003-539510 (P2003-539510)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/58 (2006.01)

A 6 1 B 17/16 (2006.01)

A 6 1 B 17/56 (2006.01)

A 6 1 F 2/28 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/58 3 1 5

A 6 1 B 17/16

A 6 1 B 17/56

A 6 1 F 2/28

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 10 月 21 日 (2005.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

骨折した骨の中に移植される固定ピンを安定させる装置において、前記固定ピンは、第一部分と、第二部分と、前記第一部分と前記第二部分の間の曲げ部とを有し、前記装置は、管状近部と、複数の弾性捕捉部を備えた開放面を有する通路を有する遠部とを有するスリーブを備え、前記近部は、前記固定ピンの前記第一部分を受容するように寸法決めされている、骨折した骨の中に移植される固定ピンを安定させる装置。

【請求項 2】

前記捕捉部は、前記固定ピンの前記曲げ部と少なくとも部分的に係合するのに適している請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記遠部は、最遠のカッティングエッジを有している請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記遠部は、前記カッティングエッジと前記捕捉部の間において傾斜部分を有している請求項 2 に記載の装置。

【請求項 5】

複数の対の前記捕捉部が、前記通路の前記開放面に沿って長手方向に配置されている請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

複数の前記捕捉部は、傾斜部分を有している請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

前記スリーブの前記近部に連結されている把手部をさらに備えている請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

前記管状近部は、約 1 . 6 m m (約 0 . 0 6 2 インチ) の内径を有する請求項 1 に記載の装置。

【請求項 9】

第一部分と、第二部分と、前記第一部分と前記第二部分の間の曲げ部とを有する固定ピンを安定させる固定装置において、前記固定装置は、

- a) 前記固定ピンの前記第一部分を受容する第一手段と、
- b) 前記固定ピンの前記曲げ部を固定可能に保持する第二手段と、
- c) 骨を切る第三手段とを備えており、

前記第一手段と前記第二手段と前記第三手段は一体の構造物を有している固定装置。

【請求項 10】

前記曲げ部は、前記第一部分と前記第二部分の間において 90° ~ 110° の角度を形成している請求項 9 に記載の固定装置。

【請求項 11】

前記第二手段は、前記第三手段に関して複数の位置の一つにおいて前記固定ピンの前記第二部分を固定可能に保持している請求項 9 に記載の固定装置。

【請求項 12】

前記第二手段は、前記ピンの長手方向の移動及び回転運動の両方を実質的に防いでいる請求項 9 に記載の固定装置。

【請求項 13】

前記一体の構造物は、一つの管状要素である請求項 9 に記載の固定装置。

【請求項 14】

a) 管状近部と、少なくとも一つの固定部を備えた開放面を有する通路を有する遠部とを有する固定装置と、

b) 互いに関して角度の付いた、第一部分及び第二部分を形成している曲げ部を有する固定ピンとを備えており、

前記ピンの前記第一部分は、前記管状部内において少なくとも部分的に延びており、前記曲げ部は、前記スリーブに関して前記固定ピンの前記長手方向の移動及び前記回転運動が実質的に防がれるように、前記少なくとも 1 つの固定部の中の少なくとも 1 つの中で延びている、固定装置と固定ピンの組立体。

【請求項 15】

前記少なくとも 1 つの固定部の各々は、複数の捕捉部を有している請求項 14 に記載の組立体。

【請求項 16】

前記遠部は、最遠のカッティングエッジを有している請求項 14 に記載の組立体。

【請求項 17】

前記遠部は、前記カッティングエッジと前記捕捉部の間においてガイド部を有している請求項 16 に記載の組立体。

【請求項 18】

c) 前記固定装置の切断端部を覆って位置決めされるのに適しているキャップをさらに備えている請求項 14 に記載の組立体。